

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	PC演習Ⅱ	科目コード	8630
シラバスコード	196D5E-8630		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	2年次・通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	市尾賢次		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	1年次のPC演習Ⅰから発展し、映像や音声のコンテンツ制作を実習形式で進める。それぞれの規格について学習した後、音声の録音、映像の撮影と編集の方法を学習し、最終的にはグループで映像作品を完成させる。
到達目標（前期）	映像、音声を扱う際に必要な規格や取り扱うソフトウェア、サービスについて学習し、それらを駆使して収録、編集する技法を学習。
到達目標（後期）	前期で学習したことを元にオリジナルコンテンツを制作する。
授業方法	前期は映像と音声の規格について講義と演習、後期は実習の備品を使用してコンテンツ制作をする
実践的教育の内容	商業音楽制作は非常に短期間で、発注者の要望があいまいであったり、場合によっては変更が加えられることが多々あり、そのような状況のなか少ない労力での完成を目指す点が実践的であるといえる。
評価方法（前期）	講義内容の小テストと簡単な実技試験
評価方法（後期）	提出課題の評価。ポイントは・提出期限を遵守したか・課題内容に沿っているか・オリジナリティーがあるか、の3点。
授業外における学修	課題が宿題となる場合がある。また参考作品の視聴が必要となる。
授業計画（前期）	第1週 授業オリエンテーション 年間の概要説明、学生の
	第2週 各種サービスについての概要 様々な映像、音楽サービスの紹介
	第3週 音声規格について 音楽機材や、デジタルデータの規格についての知識を学習
	第4週 映像規格について 撮影機材や、デジタルデータの規格についての知識を学習
	第5週 音声収録① 音声の収録法を学習（機材の知識と扱いかた）
	第6週 音声収録② 音声の収録法を学習
	第7週 音声収録③ 簡単な原稿を収録
	第8週 音声収録④ 簡単な原稿を収録
	第9週 音声編集① 音声の編集法を学習
	第10週 音声編集② 音声の編集法を学習
	第11週 音声編集③ 楽曲の編集
	第12週 音声編集④ 収録した音声を編集
	第13週 映像の撮影と編集① 映像の撮影と編集法を学習
	第14週 映像の撮影と編集② 映像の撮影と編集法を学習
	第15週 映像の撮影と編集③ 映像の撮影と編集法を学習
	第16週 映像の撮影と編集④ 映像の撮影と編集法を学習
	第17週 実技テスト これまでの学習した技術の理解度を評価

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	音声作品① ラジオドラマ、CMの作成
	第19週	音声作品② ラジオドラマ、CMの作成
	第20週	音声作品③ ラジオドラマ、CMの作成
	第21週	音声作品④ ラジオドラマ、CMの作成
	第22週	音声作品⑤ ラジオドラマ、CMの作成
	第23週	音声作品⑥ ラジオドラマ、CMの作成
	第24週	音声作品⑦ ラジオドラマ、CMの作成
	第25週	音声作品⑧ ラジオドラマ、CMの作成
	第26週	映像作品① 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第27週	映像作品① 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第28週	映像作品② 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第29週	映像作品③ 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第30週	映像作品④ 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第31週	映像作品⑤ 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第32週	映像作品⑥ 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第33週	映像作品⑦ 商品紹介、店舗紹介等の映像作品の作成
	第34週	作品発表会 後期制作の作品を発表、評価
教科書・教材	なし	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	